

宮城県女川町の災害廃棄物の受入処理について（概要）

東京二十三区清掃一部事務組合では、特別区長会の確認により、特別区長会、宮城県女川町、東京都及び宮城県が締結した「宮城県女川町の災害廃棄物の処理に関する基本合意」に基づき、東日本大震災により発生し、広域的に処理することが必要な女川町の災害廃棄物を当組合の清掃工場で受入処理することといたしました。受入処理の概要は下記のとおりです。

記

- 1 受入対象廃棄物
東京都環境整備公社により安全性が確認された宮城県女川町の災害廃棄物
（木くず等の可燃性廃棄物）
- 2 受入期間
平成 24 年 2 月以降、平成 25 年 3 月まで
- 3 受入工場
稼働中の全清掃工場
- 4 受入量
約 10 万ト。1 日平均 150 t（複数工場で受け入れる場合には、その合計量）
- 5 受入方法
災害廃棄物は、密閉された専用コンテナにより清掃工場に搬入し、プラットホーム内で開封し、ごみバンカに投入します。
- 6 焼却処理方法
ア 通常の可燃ごみと災害廃棄物をバンカ内で混合・攪拌します。
イ 焼却炉投入時における通常の可燃ごみに対する災害廃棄物の混合比率は 10%以下とします。
- 7 受入計画及び受入量の公表
ア 月間の計画
毎月の受入計画を前月の 20 日を目途に、事前に当組合のホームページに掲載します。
イ 週間の計画
毎週の受入計画を前週の金曜日に、当組合のホームページに掲載します。
ウ 受入量
毎週の受入量を翌週の金曜日に、当組合のホームページに掲載します。
- 8 排ガス、焼却汚泥、飛灰汚泥等の放射能濃度及び空間放射線量率の測定頻度
当組合での測定頻度は下表のとおりです。

		当組合	特措法の規定
放射能濃度	飛灰処理汚泥、溶融飛灰処理汚泥	1 回 / 2 週	1 回 / 月 以上
	飛灰、溶融飛灰	1 回 / 2 週	—
	主灰、スラグ	1 回 / 月	1 回 / 月 以上
	汚水処理汚泥	1 回 / 月	—
	放流水（下水道放流）	1 回 / 月	—
	排ガス	1 回 / 月*	1 回 / 月 以上
空間線量	敷地境界	1 回 / 週	1 回 / 週 以上
	工場内灰処理設備等	1 回 / 2 週	—

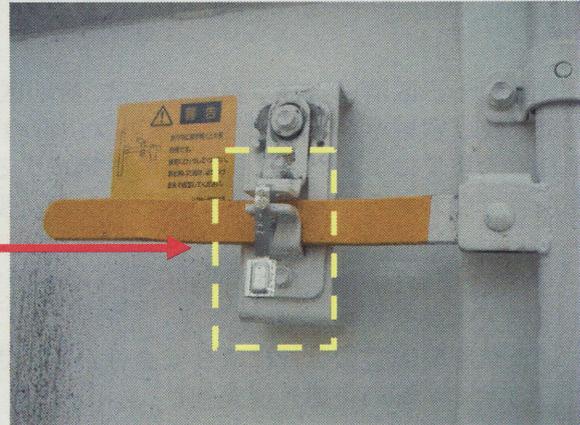
※放射性物質汚染対処特措法では、清掃工場のうち焼却灰等の放射能濃度が一定の要件に該当する清掃工場は、焼却灰や排ガス等の測定義務が免除されます。免除を受けた工場については、大気汚染防止法に合わせて、1 回 / 2 月の排ガス測定を継続します。

以上

【災害廃棄物搬入状況】



(工場搬入路内を走行中のコンテナ車両)



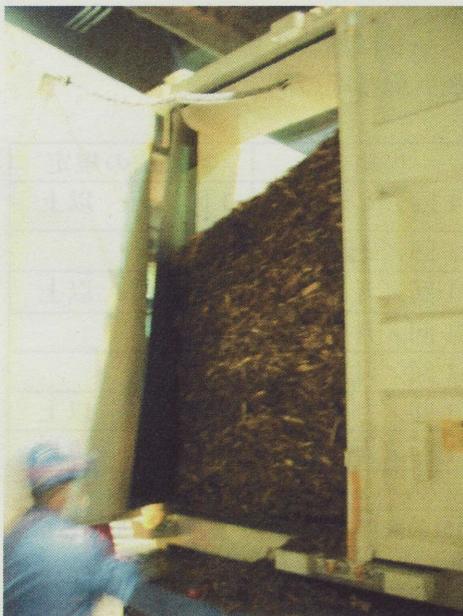
(封印拡大写真：黄色破線内に封印金属。)



(計量器で計量中のコンテナ車両)



(プラットフォーム内でのダンピング準備)



(搬送されてきた災害廃棄物)



(ごみバンカへのダンピング作業中)

(参考資料2)

1 新江東清掃工場における放射能測定について

(1) 放射能濃度の測定

平成24年3月19日より災害廃棄物の搬入と焼却を開始し、放射能濃度は計画に基づき測定を行っています。結果は後日、東京二十三区清掃一部事務組合ホームページで公開していきます。

(2) 空間線量

災害廃棄物の焼却を開始した前後の工場敷地境界における空間線量は下表のとおりです。

敷地境界 (地面から1mの高さ)		平成24年3月9日 (災害廃棄物焼却前)	平成24年3月21日 (災害廃棄物焼却後)
1	東	0.10	0.09
2	西	0.11	0.11
3	南	0.10	0.09
4	北	0.11	0.11
5	バックグラウンド	0.11	0.11

(3) 新江東清掃工場での災害廃棄物受入れに伴う放射能濃度等測定結果について

(一組HPより資料抜粋)

平成24年4月9日

東京二十三区清掃一部事務組合

新江東清掃工場での災害廃棄物受入れに伴う放射能濃度等測定結果について

3月19日から3月31日まで新江東清掃工場において、災害廃棄物を受入れました。その際に行った放射能濃度及び空間放射線量率測定結果は、下表のとおりでした。

表1 放射能濃度測定結果

項目	試料採取日	単位	放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計	
主灰	3月24日	Bq/kg	不検出(<18)	55	75	130	
飛灰	3月24日		不検出(<20)	896	1,270	2,166	
飛灰処理汚泥	3月24日		不検出(<20)	509	772	1,281	
汚水処理汚泥	3月24日		不検出(<16)	14	19	33	
放流水	3月24日	Bq/L	不検出(<15)	不検出(<12)	不検出(<12)	不検出	
排ガス(1号炉)	ろ紙	3月22日	Bq/m ³ N	不検出(<0.28)	不検出(<0.24)	不検出(<0.23)	不検出
	捕集水			不検出(<0.27)	不検出(<0.18)	不検出(<0.18)	不検出
	活性炭			不検出(<0.68)	不検出(<0.31)	不検出(<0.45)	不検出
排ガス(2号炉)	ろ紙	3月26日	Bq/m ³ N	不検出(<0.24)	不検出(<0.27)	不検出(<0.26)	不検出
	捕集水			不検出(<0.20)	不検出(<0.20)	不検出(<0.20)	不検出
	活性炭			不検出(<0.43)	不検出(<0.38)	不検出(<0.47)	不検出
排ガス(3号炉)	ろ紙	3月23日	Bq/m ³ N	不検出(<0.26)	不検出(<0.24)	不検出(<0.21)	不検出
	捕集水			不検出(<0.27)	不検出(<0.27)	不検出(<0.27)	不検出
	活性炭			不検出(<0.60)	不検出(<0.36)	不検出(<0.35)	不検出

※ 「不検出」とは、検出下限値未満を表す。また、()内は検出下限値を表す。

2 宮城県女川町災害廃棄物受入事業放射能測定結果（東京都環境局HPより抜粋）

測定場所:宮城県女川町
測定受託者:エヌエス環境

仮置場
↓
選別エリア ①空間線量率(1)を測定
↓
ストックヤード ②遮蔽線量率(2)を測定
↓
コンテナ積込後 ③空間線量率(2)を測定

(1)空間線量率の測定結果(3月19日処理分)

搬出基準 $A \leq 3 \times B$

測定日:平成24年3月19日(月)

測定項目	空間線量率($\mu\text{Sv}/\text{時}$)	
	平均値 0.10	
バックグラウンド空間線量率 B		
選別エリアの空間線量率 A	選別ライン1(南側)	選別ライン2(北側)
測定時刻 8:27~8:35	0.09	0.10
9:27~9:35	0.10	0.10
10:27~10:35	0.10	0.10
11:27~11:35	0.10	0.10
13:27~13:35	0.09	0.10
14:27~14:35	0.09	0.10
15:27~15:35	0.09	0.10
16:27~16:35	0.09	0.10

(2)遮蔽線量率の測定結果及びコンテナ積込後の空間線量率の測定結果(3月19日積込分)

搬出基準 $A \leq 0.01 \mu\text{Sv}/\text{時}$

測定日:平成24年3月19日(月)

	遮蔽線量率($\mu\text{Sv}/\text{時}$) A	コンテナ積込後の空間線量率($\mu\text{Sv}/\text{時}$)	
コンテナ1積込分	0.001	0.08	0.08
コンテナ2積込分	0.001	0.08	0.08
コンテナ3積込分	0.001	0.08	0.08
コンテナ4積込分	0.002	0.08	0.08
コンテナ5積込分	0.002	0.08	0.08
コンテナ6積込分	0.001	0.08	0.08
コンテナ7積込分	0.002	0.08	0.08
コンテナ8積込分	0.001	0.08	0.08
コンテナ9積込分	0.000	0.08	0.09
コンテナ10積込分	0.002	0.08	0.09
コンテナ11積込分	0.002	0.08	0.09
コンテナ12積込分	0.002	0.08	0.08
コンテナ13積込分	0.002	0.08	0.08
コンテナ14積込分	0.001	0.08	0.08
コンテナ15積込分	0.001	0.08	0.08
コンテナ16積込分	0.000	0.08	0.08
コンテナ17積込分	0.001	0.08	0.08
コンテナ18積込分	0.001	0.08	0.08
コンテナ19積込分	-	-	-
コンテナ20積込分	-	-	-

(備考) 1. 遮蔽線量率とは、災害廃棄物を鉛の箱体に入れて外部の放射線を遮断し、廃棄物自体からの放射線量率を測定するものである。

2. コンテナ積込後の空間線量率とは、災害廃棄物をコンテナに積み込んだ後に、コンテナの左右側面の計2面の中心でコンテナから1m離れて測定した空間線量率である。

(参考資料3:一組HP抜粋資料)

平成24年3月19日

東京二十三区清掃一部事務組合

災害廃棄物の受入計画(4月分)について

来月の受入計画は、下表のとおりです。

受入計画は、週ごとに策定するため、週単位で1日当たりの平均受入量を表しています。

受入計画表(平均日量)

単位:トン

平成24年4月				
週 工場名	4月2日 の週	4月9日 の週	4月16日 の週	4月23日 の週
墨田清掃工場	48	48		12
港清掃工場	64	64		16
新江東清掃工場			44	16
大田清掃工場			48	48
品川清掃工場			48	48
合計	112	112	140	140

※ 災害廃棄物の受入れは、月曜日から土曜日の週6日です。
祝日も受入れを行います。

被災地での選別状況、交通事情及び工場の稼働状況等によって、受入工場及び受入量が当初計画から変更する場合があります。

受入計画は、月ごとのほかに、毎週金曜日に翌週の週間受入計画を公表します。

(問い合わせ先)

施設管理部

電話 管理課 03-6238-0704

技術課 03-6238-0745

施設課 03-6238-0841